

Die Grösse der Schändlichen

Wenn ein Mensch einen ändern demütigt, gegen ihn intrigiert und ihn schändlich macht, ihm dann jedoch plötzlich unterliegt, von ihm dann auf irgendeine Art und Weise besiegt

Die 定冠詞(英 the) その、これ、それ、あれ、この

Grösse (女性名詞) 大きさ, 偉大さ, 重要さ, 意義, 影響力 (服などの) サイズ; 広さ ((英) *size*)

der 定冠詞(英 the) その、これ、それ、あれ、この

Schändlichen schändlich 形 恥ずべき, 不面目な, 下劣な; 不名誉な ((英) *shameful*)

Wenn するときに ((英) *when*)

ein ある一つの

Mensch 人, 人間

einen ein

ändern 変える, 変更する: ander もう一方の

demütigt, demütigen, 侮辱する, [... (4格) を] 辱める。

gegen の方へ

ihn 英 him, it

intrigiert intrigieren 陰謀を企てる

und 英 and

ihn 英 (代名詞) 彼を; それを (英) *him;it*

schändlich (形容詞) 恥ずべき, 不面目な

macht, machen, 作る, 製造する

ihm 英 him

dann 副 (英 then) それから

jedoch しかしながら (英) *however*

plötzlich (副詞、形容詞) 突然の, 急の, 不意の

unterliegt, unterliegen, 負ける, 屈する: 影響(支配)下にある

von から、によって (英) *then*

ihm 英 him, it

dann 副 (英 then) それから

auf の上に、に向かって

irgendein (代名詞) 何(誰)かある, なんらかの, 誰かある人; 何かあるもの

Art 性質, 性格, たち(英 nature;e)

und 英 and

Weise 賢い人, 賢者

besiegt besiegen [... (4格) を] 打ち負かす

文法小事典

冠 定冠詞 der (英 the)

男 女 中 複

1格 der die das die

2格 des der des der

3格 dem der dem den

4格 den dir das die

冠 不定 ein (英 a, an)

男 女 中

1格 ein eine ein

2格 eines einer eines

3格 einem einer einem

4格 einen eine ein

wird, eventuell in dessen Gewalt gerät und ihm auf Gedeih und Verderb ausgeliefert ist, dann zeigt sich seine wahre Grösse in der übelsten Art seiner Unterwürfigkeit, Feigheit und Schleimerei, um Erbarmen, Mitleid und Vorteile zu heischen.

wird, werden ich werde, du wirst, er wird; wurde 助動 (する)だろう, (し)そうだ、らしい,される 自
生じる,生まれる
eventuell (副詞) 場合によっては, ひょっとしたらII (形容詞) 場合によってはあり 起こり う
る, 万一の
in (英 in, into)
dessen der 定冠詞(英 the) その、これ、それ、あれ、この
Gewalt 権力; 支配力
gerät geraten の3人称単数の現在形) 【1】((方向を表わす語句)) [...に] たまたま行き着く【2
】(in + (4格の名詞)) [予期しない状態(4格)に] 陥る, なる
und 英 and ihm 英 him, it
auf 前 ~の上に 3格または4格と、i)位置を示すとき3格, 方向を示すとき4格
Gedeih 次の成句で auf ~ und Verderb/auf ~ und Ungedeih いかなる運命になろうと, 無条件に, 絶対的に
und 英 and
Verderb (男性名詞) 【1】(文語) 破滅, 墮落【2】(食品の) 傷み, 腐敗
ausliefern ausgeliefert 他動詞) 【1】[商品(4格)を] 出荷する, 販売店に届ける【2】[犯罪者な
ど(4格)を] 引き渡す, 送還する【3】[... (4格)を運命など(3格)に] 委ねる;
ausgeliefert sein の手中にある, なすままである
ist, sein 在する
dann 副 (英 then) それから
zeigt zeigen 見せる; 提示する, 再帰 (英 appear) 姿を見せる、態度で表す
sich 代 再帰 3人称・単数・複数・3格・4格の形 自分[自身]に(を).
seiner sein 代 所有 [格変化に mein] (英 his, its)
wahre 形 (英 true) 本当の, 事実の
Grösse (女性名詞) 大きさ, 偉大さ, 重要さ, 意義, 影響力
in (英 in, into)
der 定冠詞(英 the) その、これ、それ、あれ、この
übelsten übel 形 (英 bad) 不快な, 嫌な; 気分が悪い
Art 性質, 性格, たち(英 nature;e)
seiner sein 代 所有 [格変化に mein] (英 his, its)
Unterwürfigkeit, unterwürfig 形 (輕蔑的に) あまりにも恭しい, 卑屈な, 屈從的な.
Feigheit 女 憶病, 小心, 腰抜け
und 英 and
Schleimerei, Schleimer おべっか使い; erei 女性名詞をつくる語尾 「状態, 行動」
um 前 の周りに, について
Erbarmen, 中 あわれみ, 同情
Mitleid 中 (英 sympathy) 同情, 哀れみ, 思いやり
und 英 and
Vorteile Vorteil 男 (英 advantage) 有利さ, 利益; 長所, 利点
zu 前 のところへ, のために; [不定詞[句]として主語・目的語・付加語などの働き] すること, [um
と結びついた副詞的用法] するために
heischen. 他 (強く)要求する heischen. 他 (強く)要求する

Und Tatsache ist, dass Demütige, Intriganten, Infame, Lügner, Betrüger, Verleumder und sonstige Schändliche aller Art sich nur derart lange gross, mächtig, überheblich und überlegen sowie selbstherrlich und selbstgerecht geben, solange sich die von ihnen angegriffene Person

Und 英 and

Tatsache 女 (英 fact) 事実, 真相

ist, sein 自 存在する

dass 接 (英 that) ということ

Demütige, demütig 形 謙虚な, へりくだった, 恭しい

Intriganten, intrigant 形 陰謀(策略)好きの

Infame, infam 形 卑劣な, 恥ずべき

Lügner, 男 (英 liar; 女 " gnerin) 嘘をつく人, 嘘つき

Betrüger, 男 (女 Betr " gerin) 詐欺(ぺてん)師

Verleumder 男 中傷する人, 誹謗ひぼう者

und 英 and

sonstige 形 いつもの, ふだんの, その他の, それ以外の

Schändliche Schändlich 恥ずべき, 不面目な, 下劣な; 不名誉な ((英) shameful)

aller all 代 すべての; あらゆる

Art 性質, 性格, たち(英 nature;e)

sich 代 再帰 3人称・単数・複数・3格・4格の形 自分[自身]に(を).

nur 副 限定・除外、ただかだけ、かでしかない

derart 副 そのように, その程度に

lange 副 (英 long) 長く, 長い間; langen 自 足りる, 十分である

gross, 形 (英 great, big;) (面積・容量・寸法などが)大きい

mächtig, 形 (英 powerful) 強力な, 権力(勢)のある, 力強い

überheblich 形 横柄な, 傲慢な, 無遠慮な; うぬぼれた

und 英 and

überlegen 他 (人 の肩膝などに 何 をかける、大きく身をのり出す

sowie 接 するやいなや, するとすぐに、および, ならびに

selbstherrlich 形 独裁的な, 独断的な

und 英 and

selbstgerecht 形 独善的な, 独りよがりの

geben, 他 (英 give) 1. (無償・有償で相手に)渡す、演じる、生む

solange 接 する間は, するかぎりは

sich 代 自分[自身]に(を)

die der 定冠詞(英 the) その、これ、それ、あれ、この 代 これ(それ), この(その)こと(もの)

von 前 (英 from) から、によって

ihnen 代 (英 them) sie

angegriffene angreifen 他 (英 handle, attack) つかむ, 攻撃する

Person 女 (英 person) 人間; 人員

nicht zur Wehr setzt oder sich nicht zu verteidigen vermag oder dies einfach ablehnt.

Erfolgt dann jedoch eine ernüchternde und die Tatsachen aufzeigende Gegenwehr oder

nicht 副 (英 not) でない

zur 前置詞 zu (のところへ,のために) と定冠詞 der (その、これ、それ、あれ、この) の融合形

Wehr 中 (川の)堰

setzt setzen 他 すわらせる,置く、(ある状態に)入る

oder 接 あるいは、または

sich 代 自分[自身]に(を)

nicht 副 (英 not) でない

zu 前 のところへ,のために

verteidigen 他 (英 defend) 守る,防衛(防御)する,弁護する,弁明(弁解)する

vermag vermögen 他 (英 be able to) することが)できる、成し遂げる

oder 接 あるいは、また

dies der 定冠詞(英 the) その、これ、それ、あれ、この 代 これ(それ)、この(その)こと(もの)

einfach 形 (英 simple) 単純な; 簡単な; わかりやすい; 副 まったく; 要するに; むぞうさに

ablehnt. ablehnen 他 (英 refuse) 断る,拒絶する; 認めない

Erfolgt 自 起こる,発生する

dann 副 (英 then) それから

jedoch 副 (英 however) しかしながら,けれども

eine ein 冠 (英 a, an) ある一つの

ernüchternde ernüchtern 他 酔いを醒ます;(人4を)正気に戻す,冷静にする; eine ernüchternde 酔いを覚ましつつあるもの

und 英 and

die der 定冠詞(英 the) その、これ、それ、あれ、この

Tatsache Tatsachen 女 (英 fact) 事実,真相

aufzeigende aufzeigen 他 示す,証明する,指摘する

Gegenwehr 女 抵抗,防御

oder 接 あるいは、または

格 (Kasus) 名詞を核とした名詞句および代名詞が文の中で果たす役割を示す。冠詞、および付加語の形容詞も修飾する名詞と格が一致する(ほ一致)。4つの格が区別される。4つの格は、一定の順序に従って1から4の数字を添えて呼ぶ習わしであるが、他にもいくつかの呼び方がある。

1格 (Nominativ) 主格 N 格

2格 (Genitiv) 属格/所有格 G 格

3格 (Dativ) 与格 D 格

4格 (Akkusativ) 対格 A 格

格変化 (Deklination) 名詞・代名詞・冠詞・形容詞・数詞が性・数・格にしたがって語形変化することを言う。性は名詞の固有の性によって、数は数的関係によって、格は文の中の役割によって個々の語形が決まる。ただし、複数は性の区別をしない。格変化のパターンの違いから、名詞の格変化、定冠詞類の格変化、不定冠詞類の格変化、形容詞の格変化に分かれる

動詞 (Verb) 文構成の中心をなし、人称変化して時称を担う。動詞は不定詞・過去基本形・過去分詞からなる3基本形をもつ(未来の助動詞は例外)。動詞はまた、直説法・接続法・命令法のいずれかの法の人称変化型にしたがって変化する

gar der Zustand, dass die angreifende Person in die Defensive gedrängt oder in den direkten Bestimmungsbereich des oder der Angegriffenen hineinmanövriert wird, dann versinken die Angreifenden im Schlamm der eigenen Demütigungen, Intrigen und Schändlichkeiten und

gar 副 まったく、極めて、非常に

der 定冠詞(英 the) その、これ、それ、あれ、この

Zustand, 男 (英 state, condition) (ものの)状態, 様子, ありさま

dass 接 (英 that) ということ

die der 定冠詞(英 the) その、これ、それ、あれ、この 代 これ(それ)、この(その)こと(もの)

angreifende angreifen angreifende 他 (英 handle, attack) つかむ, (手で)触る、攻撃する、弱らせる

Person 女 (英 person) (a) 人間; 人員

in 前 (英 in, into) において

die der 定冠詞(英 the) その、これ、それ、あれ、この

Defensive 女 防衛

gedrängt 形 混雑した, 混み合った、簡潔な

oder 接 あるいは、または

in 前 (英 in, into) において

den der 定冠詞(英 the) その、これ、それ、あれ、この

direkten 形 直接の, 直行の

Bestimmungsbereich 女 Bestimmung 決定, 確定; 指定、指令

des 定冠詞(英 the) その、これ、それ、あれ、この

oder 接 あるいは、または

der 定冠詞(英 the) その、これ、それ、あれ、この

Angegriffenen angreifen 他 (英 handle, attack) つかむ, (手で)触る

hineinmanövriert manövrieren 自 巧みに行動する 他 (船や自動車などを)うまく操縦する;

hinein - 分離前つづり. 常にアクセントを持つ「(こちらの外からあちらの)中へ」

wird, werden ich werde, du wirst, er wird; wurde 助動 (する)だろう, (し)そうだ、らしい, される

自 生じる, 生まれる

dann 副 (英 then) それから

versinken 自 (場所を示す語句と)沈む, 没する

die der 定冠詞(英 the) その、これ、それ、あれ、この

Angreifenden angreifen 他 (英 handle, attack) つかむ, (手で)触る

im 前置詞 in と定冠詞 dem の融合形; in (英 in, into); der (英 the)

Schlamm 男 泥, ぬかるみ; 沈泥, 軟土, ヘドロ

der 定冠詞(英 the) その、これ、それ、あれ、この

eigenen eigen 形 (英 own) 自分(それ)自身の、特有の、固有の、個性的な

Demütigungen, Demütigung 女 侮辱

Intrigen

und 英 and

Schändlichkeiten schändlich 形 恥ずべき, 不面目な、下劣な; 不名誉な((英) *shameful*); -

keit -heit と同じく, 女性名詞をつくる接尾辞. ただし -bar, -el, -er, -ig, -lich および -sam に終わる形

容詞のあとにのみつく. また, -haft および -los に終わる形容詞には -igkeit をつける

und 英 and

winseln, um einer Strafe zu entgehen, hündisch um Mitleid und Erbarmen.

Dies ist die wahrliche Grösse und das charakterliche Wesen der Schändlichen.

winseln, 自 (犬が)くんくん鳴く、哀れっぽく懇願する
 um 前 の周りに、について(英 round, around)
 einer ein 冠 (英 a, an) ある一つの
 Strafe 女 (英 punishment) 罰, 刑罰
 zu 前 のところへ、のときに、のために
 entgehen, 自 ((危険など)を)免れる、(目や注意を)逃れる、見(聞き)逃される
 hündisch 形 卑屈な. 卑劣な
 um 前 の周りに、について(英 round, around)
 Mitleid 中 (英 sympathy) 同情, 哀れみ, 思いやり
 und 英 and
 Erbarmen. 中 あわれみ, 同情

Dies dieser 代 dieser の単数中性1・4格 dieses の別形 これ(それ), この(その)こと(もの)
 ist sein 自 (英 be) 存在する
 die der 定冠詞(英 the) その、これ、それ、あれ、この
 wahrliche wahrlich 形 本当に; まことに
 Grösse (女性名詞) 大きさ、偉大さ、重要さ、意義、影響力(服などの)サイズ; 広さ((英) size)
 und 英 and
 das der 定冠詞(英 the) その、これ、それ、あれ、この
 charakterliche 形 性(人)格上の
 Wesen 中 (物事の)本質、本性、特質、存在[物]、生き物; 人間、営み、活動
 der 定冠詞(英 the) その、これ、それ、あれ、この
 Schändlichen. schändlich 形 恥ずべき、不面目な、下劣な; 不名誉な((英) shameful)

形容詞の名詞化 (substantiviertes Adjektiv) 形容詞(分詞形も含めて)は名詞化されて、大文字書きされる。名詞の省略ではなく(形容詞の独立用法)、それ自体名詞であるが、形容詞の格語尾をそのまま保持する。Alte. 一般に男性・女性・複数に名詞化されて形容詞の性質を有する「人」を表す。単数では性は原則として自然の性と一致する

比較変化 (Komparation/Steigerung) 形容詞の比較変化を言う。若干の副詞も比較変化する。比較変化のパターンは次のとおり。

原級 比較級 最高級

er st

派生語 (Ableitung) 語幹に接尾辞・接頭辞が付加されてつくられる語。また、接尾辞・接頭辞によらない派生語もある。とくに動詞から派生した動作名詞に多い。語幹がそのまま派生語になるもの